

弥彦村農業委員会 農業委員候補者(団体による推薦)の状況

R2.2.4時点(中間)版

No.	被推薦者(推薦を受ける人)							推薦者								
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	認定農業者等の状況	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員の人数	構成員の資格・要件	推薦理由	農地利用最適化推進委員への推薦	他の推薦者及び推薦団体
					年月日	職名・役職名等										
1	柄澤 栄	男	67	農業	昭和46年 平成11年7月 平成23年4月 平成29年7月	就農 上泉農家組合長 1期 農業委員 2期 上泉生産組合 代表理事 農業委員 1期	(上泉生産組合) 借入地 田 45.6ha 作目 水稻 42.3ha	認定農業者 (法人・代表理事)	上泉農家組合 外1 大字 外2 個人	柄沢 佳彦	地区農地の保全及び 水路管理	62	地区農地保有 者、地区保全賛 同者	現在、地区内の農業法人の代表理事であり、過去に農業委員の経験がある。また地域の農地に精通していることから推薦する。	無	大字上泉 五十嵐 正昭(個人) 藤井 要一(個人)
2	安達 具視	男	65	農業	昭和59年4月 平成20年1月 令和2年1月	就農 矢作農家組合会計係就任 矢作農家組合副組合長就任	自作地 田 2.8ha 畑 0.2ha 作目 水稻 2.8ha	認定農業者 (個人)	矢作農家組合	竹野 正義	地域農家の農業生産について協議を行い、組合員の効率的かつ安定的な農業経営を図り、組合員の利益を増進する。	90	地区内農地の耕作の権利を有すること。地域内住民の安定、安全、融和など相互援助を行うこと	矢作農家組合の会計係を4年務め、矢作集落の農業振興や組合員の相互援助ならびに農家の暮らし向上のため農業関係事業に献身的に努力されてきた。今年、矢作農家組合副組合長を就任し、地域の人たちから信望も厚く活発な活動を行ってきていることから、これからも持ち前の誠実さと実行力を発揮され、弥彦村の農業振興に寄与されることを確信しているため、農業委員に推薦する。	無	
3	諸橋 一彦	男	55	農業	平成24年4月 平成27年1月 平成29年7月 平成30年4月 令和2年1月	就農 弥彦村環境衛生委員就任 弥彦村農業委員就任 弥彦村交通指導員就任 大戸農家組合副組合長就任	自作地 田 1.3ha 畑 0.2ha 借入地 田 4.6ha 作目 水稻 5.0ha	認定農業者 (個人)	大戸農家組合	石川 和典	地域に存する農地・農道・農業用排水路等の保全と構成員の親睦を図ることを目的とする	33	大字大戸に居住し田を所有する農家	当集落は担い手3農家と1法人で営農を行っており、諸橋氏はその中でも一番若い担い手である。地域の水田の集積・集約の話合いに積極的に加わり、他の集落にはない当集落の基盤を作った一人であり、今後益々活躍が期待されることから推薦する。	有	個人としても応募有